

はじめの

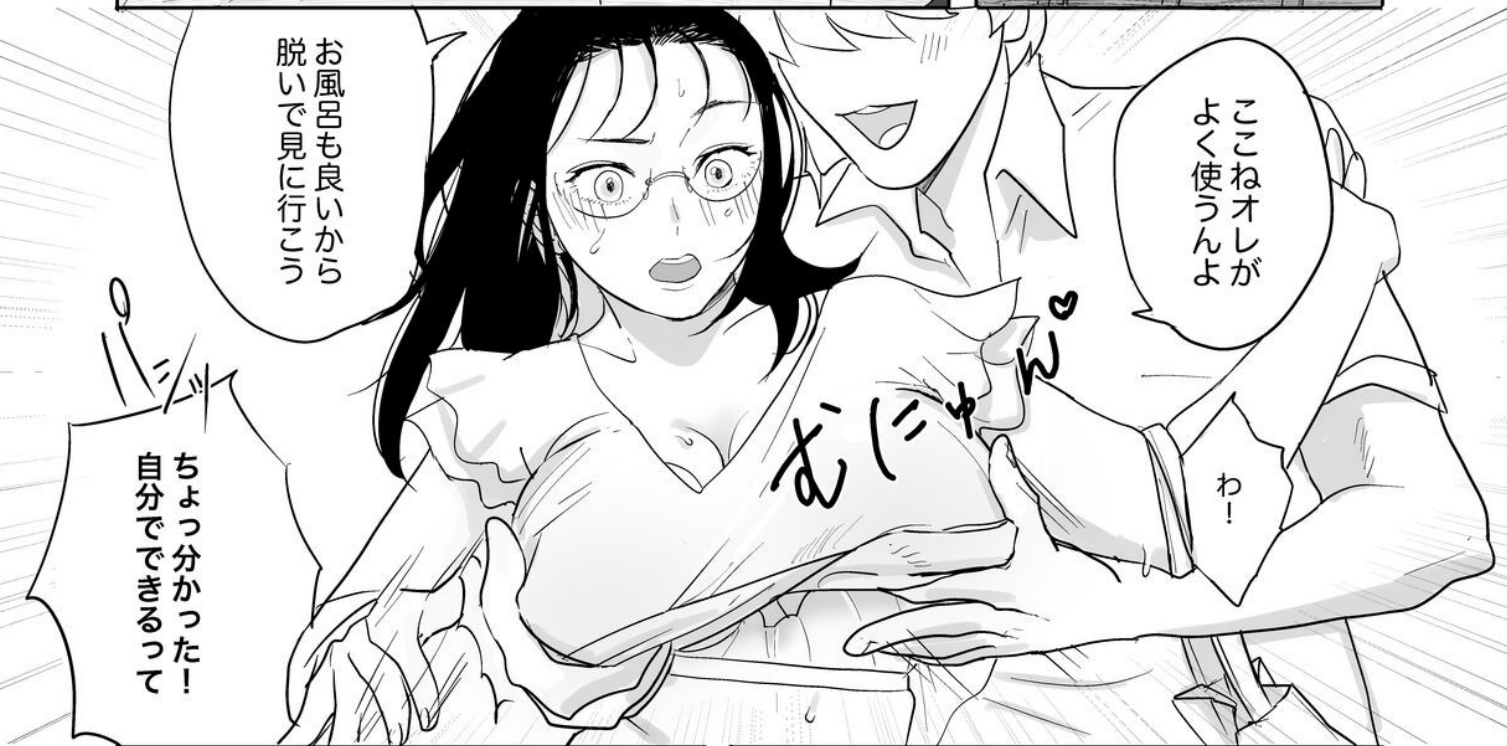
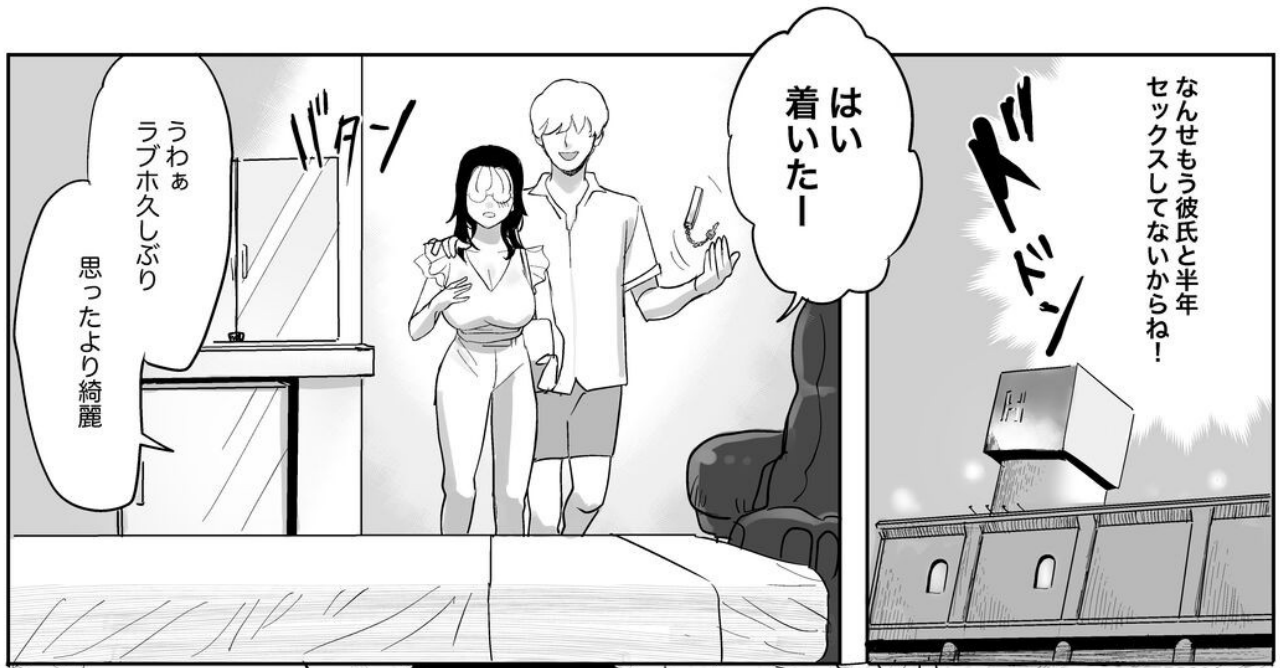
夜遊び

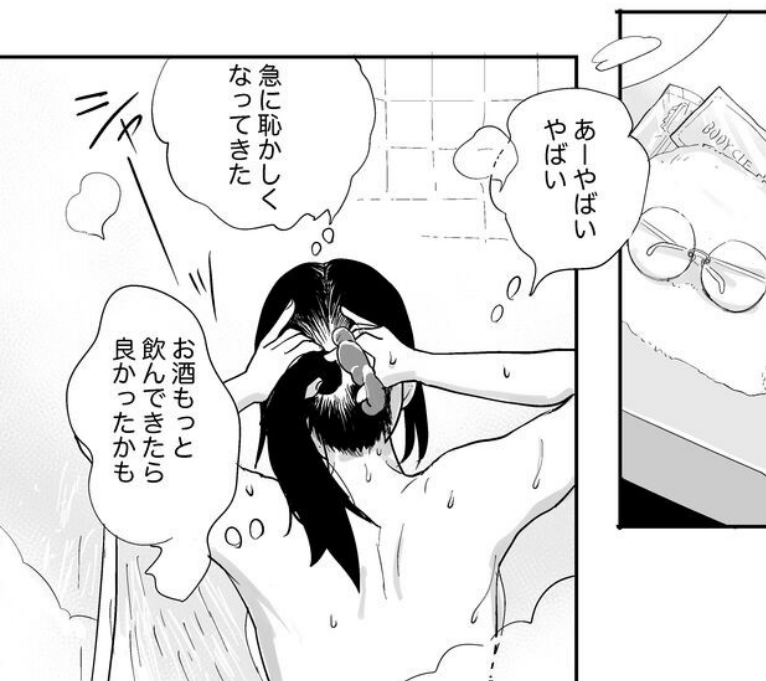
Yの小箱



は
じ
め
て
の
夜
遊
び













これから
私の中に入る…



待って
彼の色も形も
全然違う

オレのも
触って



すごい脈
うってる

こんなに
熱いのが



こんな大きい
ものなの？



きゃあ！

ちよつと
待って！



そこはまだ
洗ってないの！

いーよいーよ
オレが洗うからさ



私どうなるん
だろう……

まゆちゃん
気持ちいい？

はぁ♡

は♡

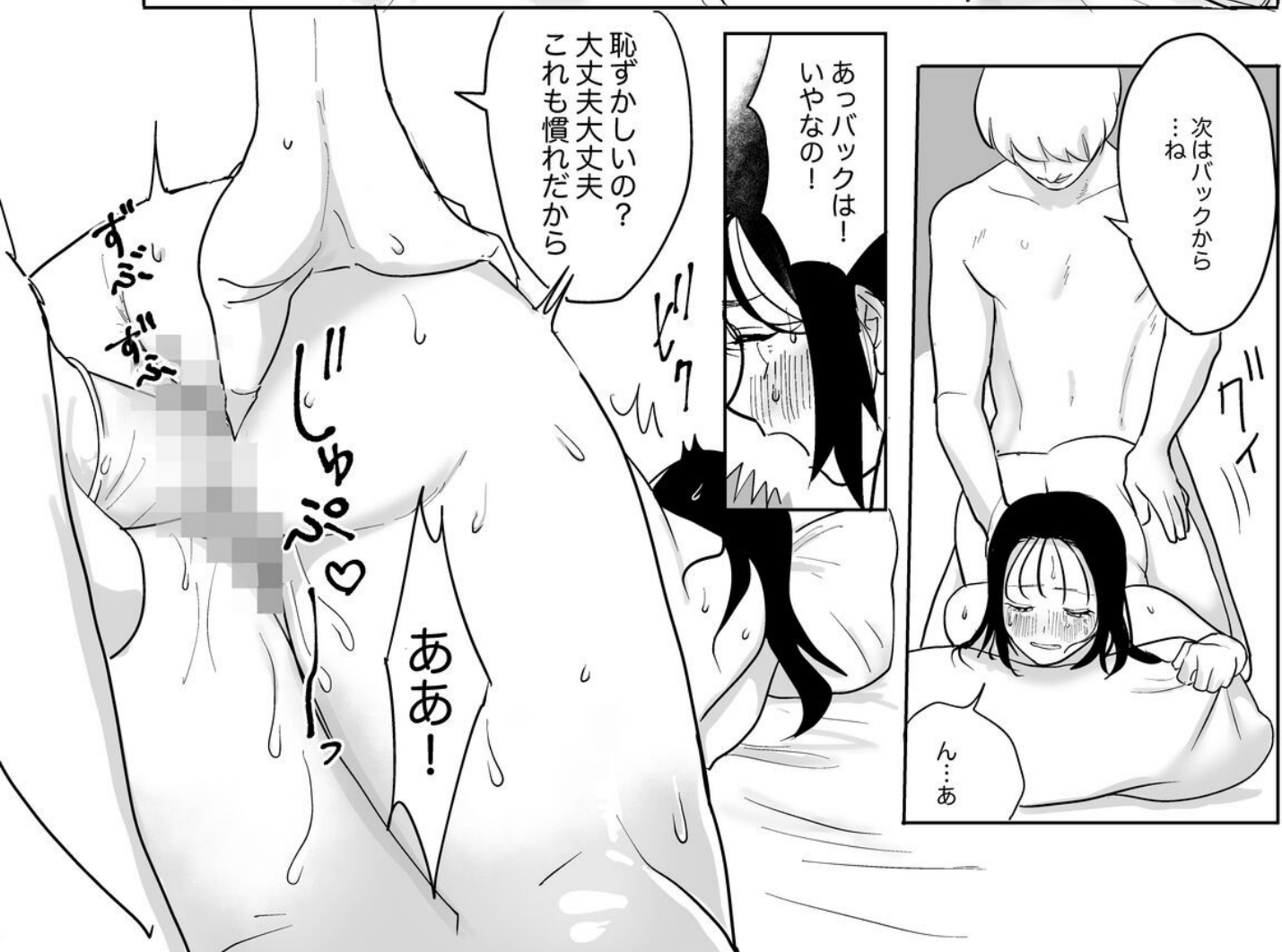
う…ん

すごい
さっき流したのに

もうこんな
濡れてんだ











こんな犬
みたいな...

はぁ
はぁ

恥ずかしいのに

突かれる度に

あん♡

快感が背中を
突き抜けて

脳まで溶ける♡

ふあん♡

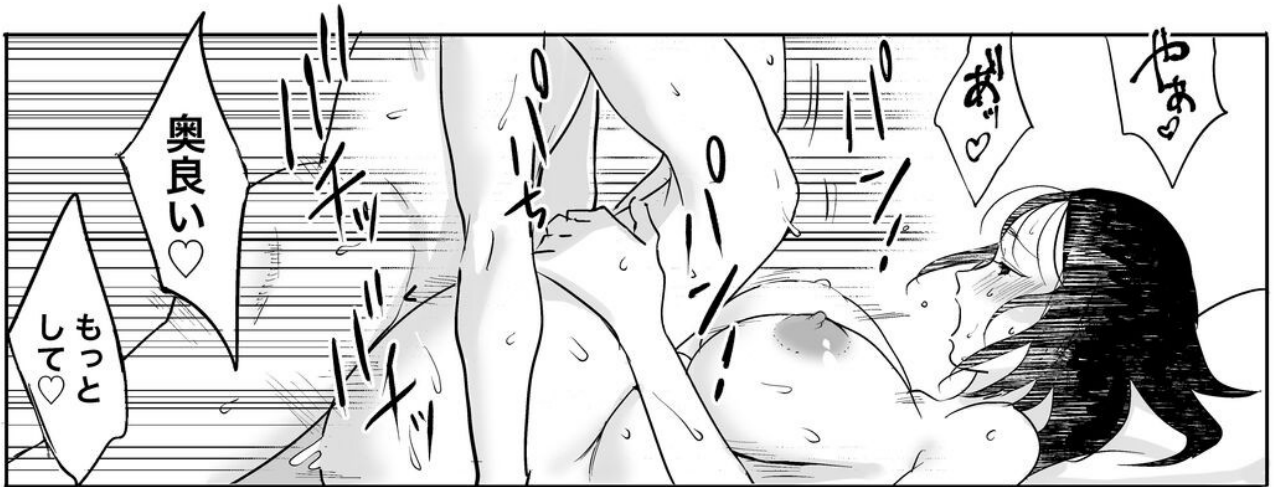
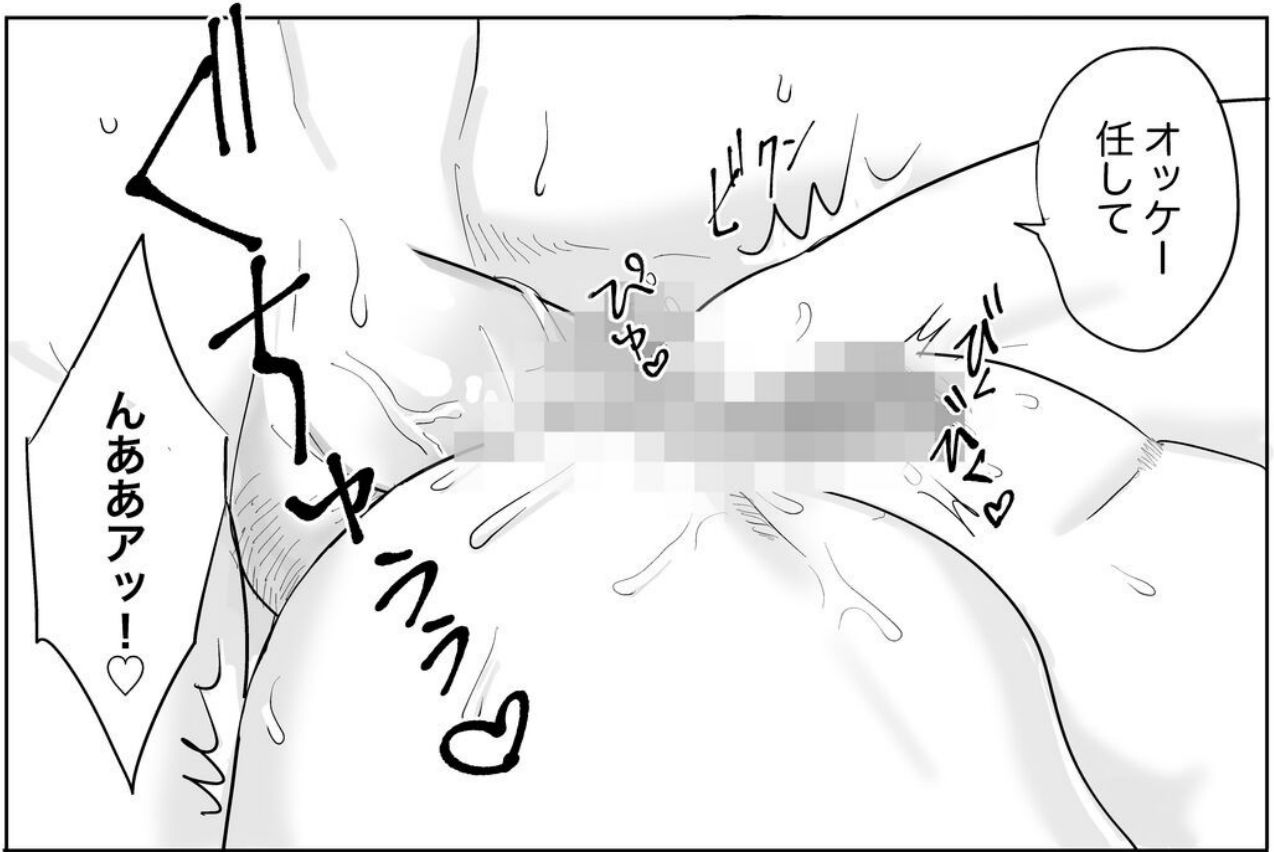
あっ♡

あ!
それダメ

奥ぐりぐり
したらダメえ









たつくんが
いるのじ…

私…



突かれる度に
すぐイっちゃう…

思考が溶ける
みたいでヤバイ

これ絶対
ヤバイよ…



そっ…

まあいいや
もっかいバックね

うん…



何考えてんの？

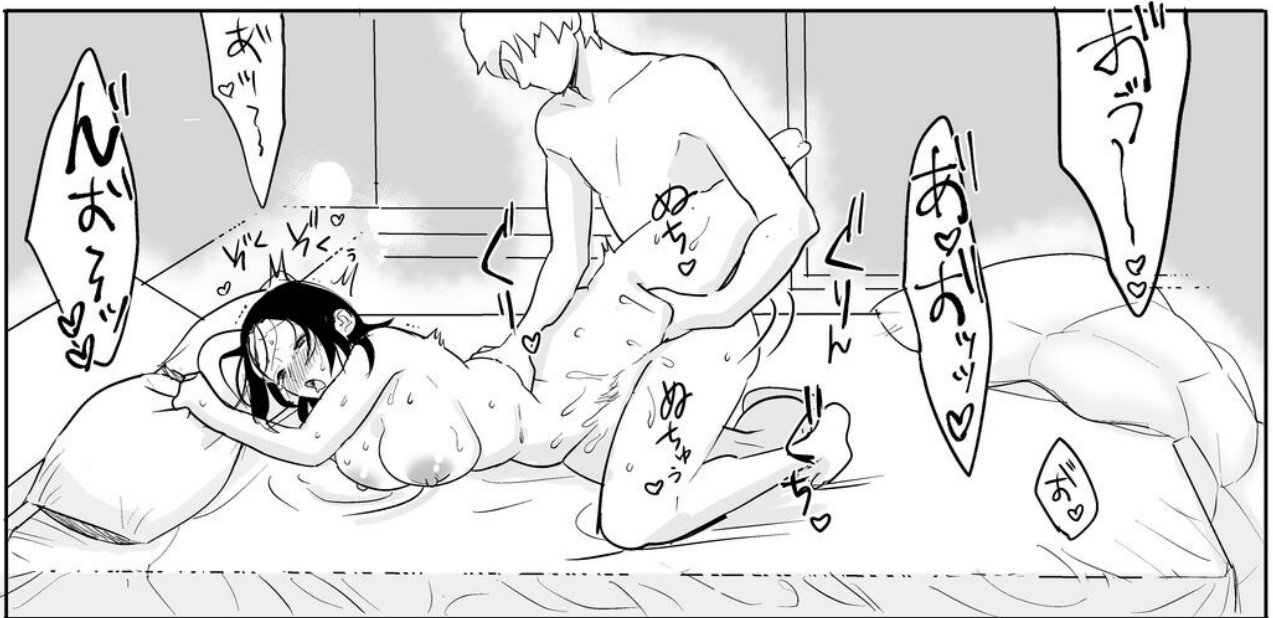
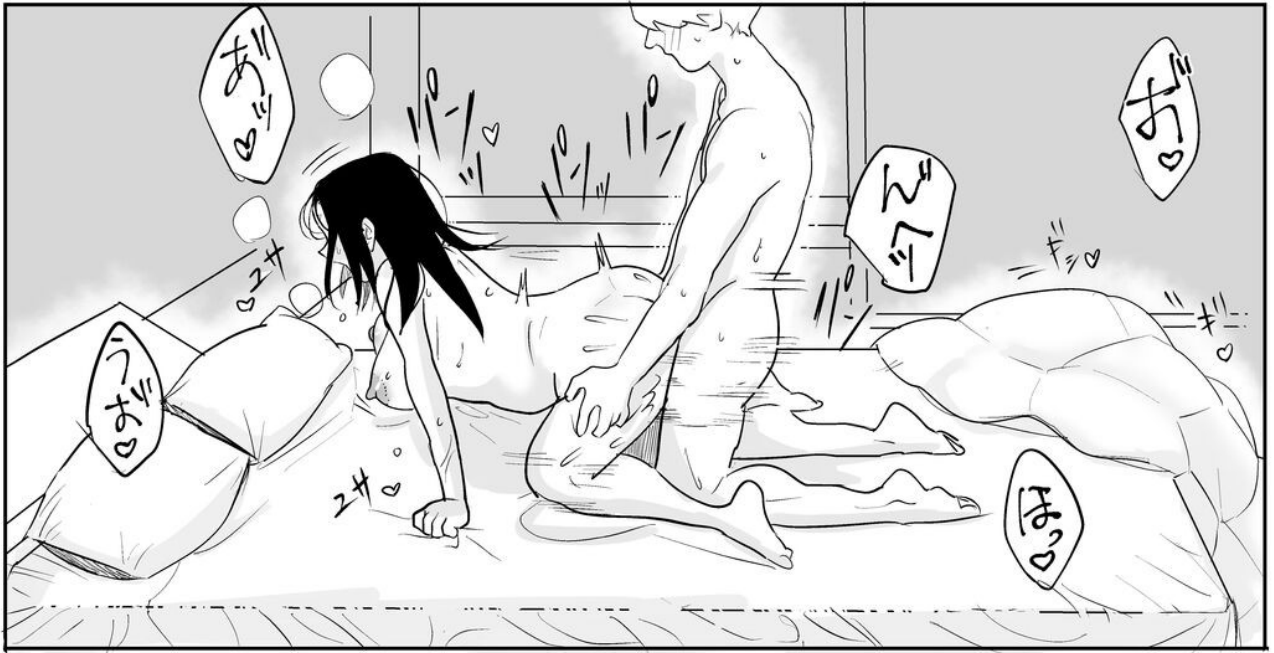
アッ
何も…
考えて…



ハッ♡

ん♡♡♡

♡♡♡♡♡





あゝ

もうダメ：
気持ちいい

ああ

このチンポ
気持ちいい

このチンポ
じゃないと

あゝ

うん

ちんぽ
いい？

オレのちんぽ
好き？

ちんぽ
好き

もう生きて
イケない



ごめんね...
たっくん

あーあーあー

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん



終わり